

川崎市立川崎病院
シンボルツリー

くすの木

平成29年1月1日発行（第28号） 発行責任者：成松 芳明 編集：広報委員会
事務局：川崎市立川崎病院庶務課 川崎市川崎区新川通1 2-1 電話044-233-5521
<http://www.city.kawasaki.jp/32/cmsfiles/contents/0000037/37856/kawasaki/>



川崎市

新年のご挨拶

川崎市立川崎病院 病院長 成松 芳明

明けましておめでとうございます。

今年の干支は「酉」ですが、「酉」には、物事が頂点まで極まった状態の意味があるそうです。酉年には学問や商売などでも大きな成果が得られるとも言われており、当院と当院ご利用の皆様にご利益を期待し初詣をして参りました。

さて、当院の今年の大きな目標は、昨年承認された地域医療支援病院としての役割を果たすため、高度急性期医療及び専門的医療を提供する病院として、「かかりつけ医」の先生と協働して診療する地域医療連携を推進してまいります。

また、がん診療の充実にもさらに力を入れたいと考えております。昨年は、前立腺がん治療の手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を導入し、がん診療相談センターなども開設しました。診断治療に始まり、患者さんの高齢化に伴う合併症の管理、退院後の生活支援まで、診療科、コメディカル部門によるチーム医療体制を目指して行く所存です。

引き続き、病院一丸となって、皆様への医療に尽力してまいります。

本年が皆様にとって希望に満ちた素晴らしい年となりますことを、心より祈念申し上げます。



お知らせ



新春コンサート 「ギターとフルートのデュオ」

1月18日（水）18：30から1階ロビーにて
出演 洗足学園音楽大学院生 木村さん・山本さん



市民公開講座

「膝の痛み 変形性膝関節症と言われたら」

2月17日（金）14：00から7階講堂にて
整形外科担当部長 小宮医師



診療科のご紹介

耳鼻咽喉科



(写真左から) 佐藤陽一郎、戸塚大輔、今西順久(部長)、島貴茉莉江、中原奈々の各医師

当科は5人の医師により、関連する各領域の専門の先生方との良好な診療連携を通して、きめ細かい高度なチーム医療の推進を心掛けています。

診療の特徴

☆広い守備範囲

耳・鼻・のど(咽頭・喉頭)に加えて、鎖骨から上の範囲で頭蓋・脳脊髄・眼球・歯などを除いた広い範囲(「頭頸部」とも呼ばれます)の診療を担当しています。

☆生活の質の向上

現代社会で私達が人として豊かに暮らすためには、聴覚・嗅覚・味覚・平衡覚などの感覚機能、口腔・咽頭・喉頭が担う咀嚼・嚥下・呼吸・発声・構音などの運動機能が大切な役割を果たしています。これらの機能を改善する診療を通して、皆さんの生活の質の向上に貢献することを使命としています。

☆悪性腫瘍(癌)

頭頸部の悪性腫瘍(口腔癌・上咽頭癌・中咽頭癌・下咽頭癌・喉頭癌・鼻副鼻腔癌・唾液腺癌・甲状腺癌など)の治療においては、根治性の向上だけでなく、体への負担を少なくすると同時に、治療後の機能をできるだけ良く保つことを目指しています。

【トピックス】

慢性副鼻腔炎に対する内視鏡下手術に最新のナビゲーションシステムを導入しています。早期の下咽頭癌・喉頭癌に対して経口的アプローチによる内視鏡下の下咽頭喉頭部分切除手術を行っています。



平成28年度



災害訓練



当院は災害拠点病院として毎年災害医療対応訓練を行っております。

今年度は平成28年12月10日(土)に154名の職員が参加し、実践的な訓練を行いました。

(訓練の様子)



(災害対策本部)



「出産お祝い膳」はじめました

出産された方へのサービス向上を目的として、12月12日より出産お祝いの内容を「デザート盛り合わせ」から「出産お祝い膳」へリニューアルしました。ささやかではございますが食養科職員一同のおもてなしをお楽しみください。



(食養科)

献立は季節や仕入れ状況等により異なる場合がございます。